

授業科目名	漢検	開講年次	全学年	単位数	2単位 (4単位)
サブタイトル	<u>確実に</u> 漢検（準2級あるいは2級）合格を目指す	担当者	百合草 浩治		
講義概要	<p>【概要】 本講座は、<u>確実に</u>漢検（準2級あるいは2級）合格を目指すための講座である。 漢検の出題内容は、主として、漢字の読み、書き取り、送り仮名を含めた訓読みの書き取り、同音異義語、同訓異字、対義語、類義語、四字熟語、四字熟語の意味、部首、熟語の構成、誤字訂正である。 なお、準2級合格を目指す前段階として、<u>3級から</u>学習を始めることも1つの方法として極めて有効である。 ※ https://www.kanken.or.jp/kanken/</p> <p>【到達目標】 まず第一に、自分に合った（合理的、効率的、効果的な）学習方法を見つけたうえで、次に、漢字学習の習慣づけを意識的に行い、最終的に、<u>確実に</u>漢検に合格できる学力を身に付け、漢検に合格すること。</p>				
履修条件	漢検（準2級あるいは2級）の合格を <u>真剣に</u> 目指す学生であること。				
教科書・参考書	<p>【教科書】 『過去問題集』〔各年度版〕（日本漢字能力検定協会）、『頻出度順問題集』（高橋書店）など</p> <p>【参考書】 『漢検 漢字辞典〔第2版〕』、『漢検 四字熟語辞典〔第2版〕』（日本漢字能力検定協会）など</p>				
授業回数	授業内容				
1	ガイダンス、模擬試験				
2	読み ①				
3	読み ②				
4	書き取り（音読み） ①				
5	書き取り（音読み） ②				
6	書き取り（訓読み）				
7	書き取り（送り仮名を含めた訓読みの書き取り）				
8	四字熟語				
9	四字熟語（意味）				
10	対義語				
11	類義語				
12	同音異義語				
13	同訓異字				
14	熟語の構成、部首				
15	まとめ、模擬試験				
評価基準	準2級あるいは2級の合格者に、各2単位が単位認定される。最大4単位。				
その他	<u>今年度は、学内での検定は実施しない。</u> 公開会場（ https://www.kanken.or.jp/kanken/personal/ ）での「個人受検」、あるいは、「CBT受検」（ https://www.kanken.or.jp/kanken/cbt/ ）となる。				